

会 報

財団法人

山形県歯科技工士会

平成16年度 社団法人山形県歯科技工士会

第47回 定時総会

広報 橋本千香子

平成16年5月16日(日)ホテルキャッスルに於いて、第47回定時総会が開催されました。会員総数213名に対して、出席者は20名、委任状が111名で過半数を越し、総会は成立しました。出席者のほとんどが役員なので、一般会員の方々の積極的な参加をお願いしたいものです。

庄司和弘副会長の開会の挨拶に続き、会長挨拶として、赤塚幸伸氏が会長に就任して1年が経過したこと、今年は選挙の年であることなど述べられました。その後、満場一致をもって議長に今野浩次氏、副議長に笹原信義氏を選出し挨拶をいただき、樋口正司氏を議事録署名人に選出して議事に入りました。

平成15年度事業報告において、東北ブロック福島大会で野球大会が不参加となっていることについて質問がありました。当初参加の予定で参加者を募ったところ、参加者が集まらず辞退したこと、県の意向として、これ以上長く続けられないのではないかとということで、野球大会に関しては、山形県としては、廃止の方向でブロック大会をお願いしたが、秋田県、岩手県、宮城県の会員の中には、野球を止めるなら会員も止めるという人もいて野球大会を中止にはできないということでした。今年度は山形県開催なので、早めに参加者を募り、経費も補助金として出すということです。

今年7月の参議院議員選挙に歯科技工士会から中西茂昭氏が立候補するにあたり、連盟より説明がありました。自民党入党の割当160名に対して120名達成し、5月8日に、自民党県連より、党員の組織拡大に対して表彰を頂いた旨の報告がありました。しかし、後援会活動は当県に割当数の1割しか集まっていないので、再度名簿集めに力を入れお願いに回り、その後電話作戦などを行い、当選に結び付けたいとのことでした。

組織拡充対策として、山形県歯科技工士会独自で準会員制度を設けているが、会員の中でも知らない人が多いのではという意見がでました。この制度は、日技へ入会するにあたり入会金の負担が大きいので、毎月、月会費相当額を納入してもらい、入会金が貯

まった時点で日技へ入会手続きをして正会員になる、その間は、県事業へは会員同等に参加できるという制度で、ホームページにも載せてあります。しかし、会員一人一人が未入会員に声を掛けるやり方が一番ではないかとのことでした。

その後も質疑応答があり、齋藤博夫副会長の閉会の挨拶で、第47回定時総会を終了しました。

四支部合同レクリエーション大会開催

中央支部 鈴木 淳

毎回大好評の四支部合同レクリエーション大会が9月5日（日）に、山形市の日本一の芋煮会フェスティバルに合わせ馬見ヶ崎川原を会場に開催されました。約50名の参加者の熱意で雨の予報が晴れに変わり、とても過ごしやすい天気になりました。

平泉さんの開会宣言の後、中央支部長の鈴木さん、県会長の赤塚さんに挨拶をいただき、レクリエーション大会が始まりました。

第一部としてグランドゴルフが催され、ほとんどの参加者が初体験のため珍プレー続出の中、一球一球に一喜一憂の笑顔の絶えないにぎやかなゴルフとなりました。

午後からの第二部はいよいよメインの芋煮会となりました。6mの大鍋とはいかないまでも、直径1.5m以上もある鍋で煮込んだ芋煮は味もよく、食べ放題、飲み放題ということもあって、何杯もお代わりをする参加者もあり、お酒も手伝って会話も弾み、山形の秋の名物を十分に堪能したようでした。途中、グランドゴルフの成績発表があり、豪華賞品(?)を手にした参加者もにこにこ顔で閉会となりました。

後は、芋煮会フェスティバルの色々な催し物を見物しながらそれぞれ帰途につきました。

《グランドゴルフ成績》

・子供（小学生）

1位 阿毛尋也 2位 我孫子杏子 3位 堀内柁也

・女性

1位 鈴木友紀 2位 長沢美穂 3位 海老名百合子

・男性

1位 鈴木 淳 2位 庄司和弘 3位 上村 淳

・ホールインワン賞

阿部和夫

四支部合同レクリエーション大会に参加して思うこと

中央支部 鈴木良仁

県技工士会レク大会が支部持ち回りで開催されてから 4 年目の今年、四支部最後の担当である中央支部主催の四支部レクが、9 月 5 日山形芋煮フェスティバルに合わせて行われ、グランドゴルフを楽しんだあと大鍋を眺めながら山形名物の芋煮に舌鼓を打った。

庄内支部の地引き網から始まり、置賜支部のエアライフル体験、ブドウ狩り、村山支部のそば打ち体験、さくらんぼ狩りと各支部の特色を生かしたレクリエーション大会で楽しい一日を過ごすことができました。実行委員の方々に大変なご苦勞をおかけしたことと思います。この場をお借りして厚くお礼申し上げます。全大会に参加でき各支部の会員の皆様と親睦と情報交換ができたことは大変意義のあるレク大会で在ったと思います。

会員がどんどん減少していく中、レク大会の継続が危ぶまれています。多くの会員が一同に集まって親睦を深めながら情報交換ができる場はレク大会しかありません。大会を準備することは大変な労力を伴うものですが、是非継続してほしいものです。もっと研修会、その他の行事の PR を大々的に広め、多くの参加者を募り脱会者増に歯止めを掛け、新会員の入会促進に繋げてほしいと思う。



東北南部三県野球大会に参加して

中央支部 遠藤啓明

去る10月24日(月)尾花沢市総合球場において、東北南部三県野球大会が行われました。

当日は朝から清々しい秋晴れで、絶好の野球日和となり、会場の尾花沢市総合球場も素晴らしい自然に囲まれた施設で、日頃の仕事でインドア派になりつつある私達もいつになく張り切っていました。

今回福島県は参加することが出来なくなり、山形県と宮城県の二県での大会となってしまいましたが、村山支部の小田中錬一さんのご息が入っている草野球チームが参加してくれることとなり、3チームでの試合ができることになりました。

試合が始まると、山形県は日頃の練習不足と運動不足がたたき、「ぬお〜足くじいたあ!」「にっ、肉離れがあ〜!」などと故障者が続出してしまい思うように試合が運ばず、宮城県とは接戦の末に、草野球チームとは大差?で、2試合とも敗退してしまうという残念な結果となってしまいました。

このように今年度の東北南部三県野球大会は、宮城県の優勝となりました。残念ながら二県での大会になってしまいましたが、来年はぜひ三県での野球大会ができればと思います。

追 悼

熊坂 巖氏(75歳、村山支部寒河江ブロック)が、平成16年9月5日逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

☆編集後記☆

秋に出すはずの会報が遅くなって、冬の号になってしまいました。

それにしても今年の冬は、雪がなかなか降りませんね〜。忘年会、クリスマスと何かと忙しい時節、お体に気をつけてよいお年をお迎えください。

橋本 千香子